

＼縦割りを飛びこえて／

『課題の見つけ方・向き合い方・面白がり方』

福島県いわき市
保健福祉部 地域医療課
猪狩（イガリ） 僚

今回の Keyword

1. 根源的なWhyを考える

- 多忙な中であって忘れがちが「そもそも、誰の・何のために…？」を見つめ直す。

2. キーワードは「くくらない」

- igoku (いごく) やいつだれkitchenの事例を紐解きながら、これらの事例から身をもって学んだ、これからの時代にますます大事な「くくらない」ということ。

3. 専門性という縦軸と”つながる”という横軸

- 専門性という深さの縦軸だけじゃなく、どう「開いて」いけるか。
医療介護福祉はもとより、それ以外の領域／分野とも横断していけるか。

今回の構成／ Chapter

1. いわきの地域包括ケア igoku

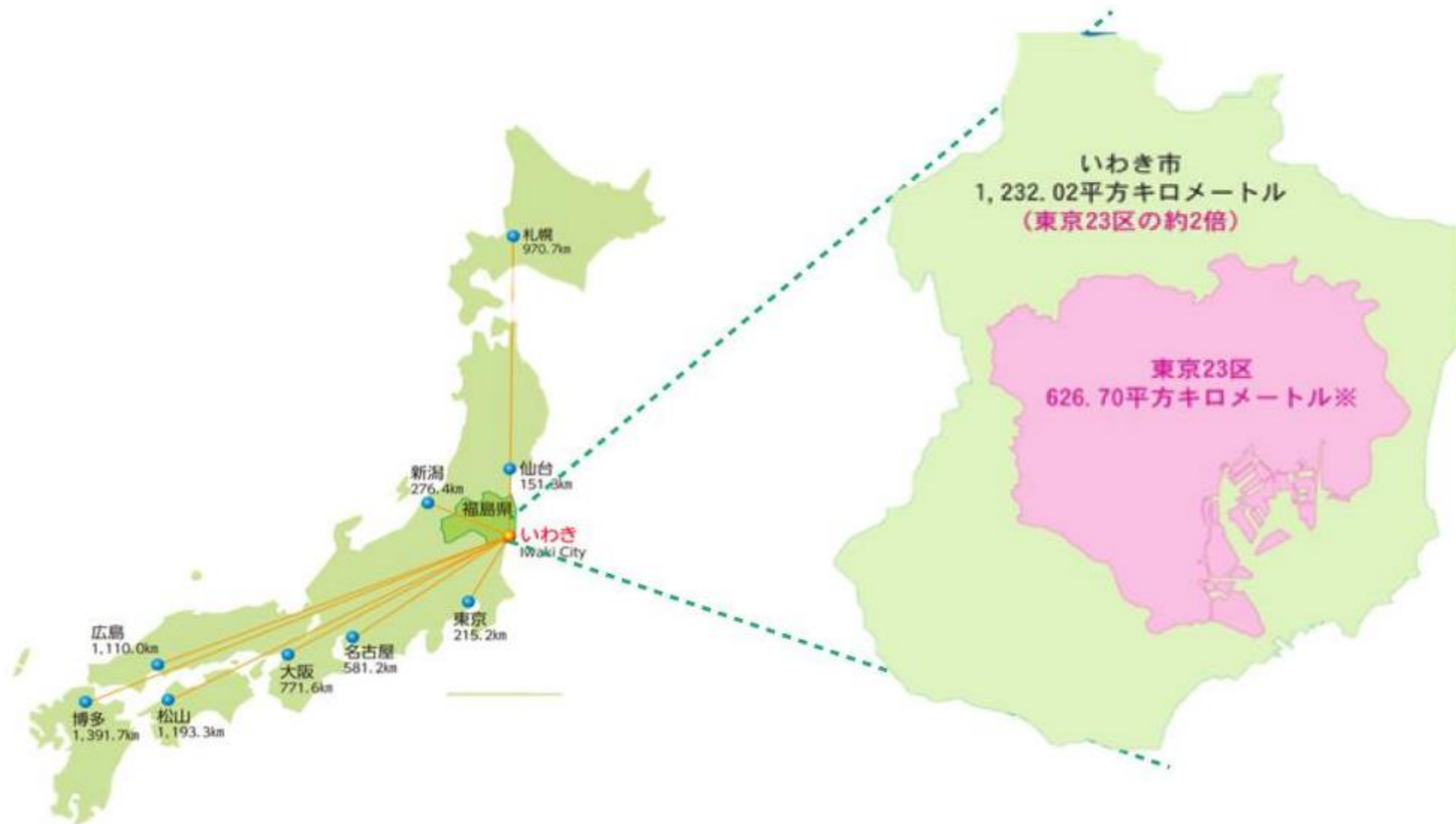
2. みんなのお勝手 いつだれkitchen

3. まとめ

1. いわきの地域包括ケア

igoku

【福島県いわき市の紹介】



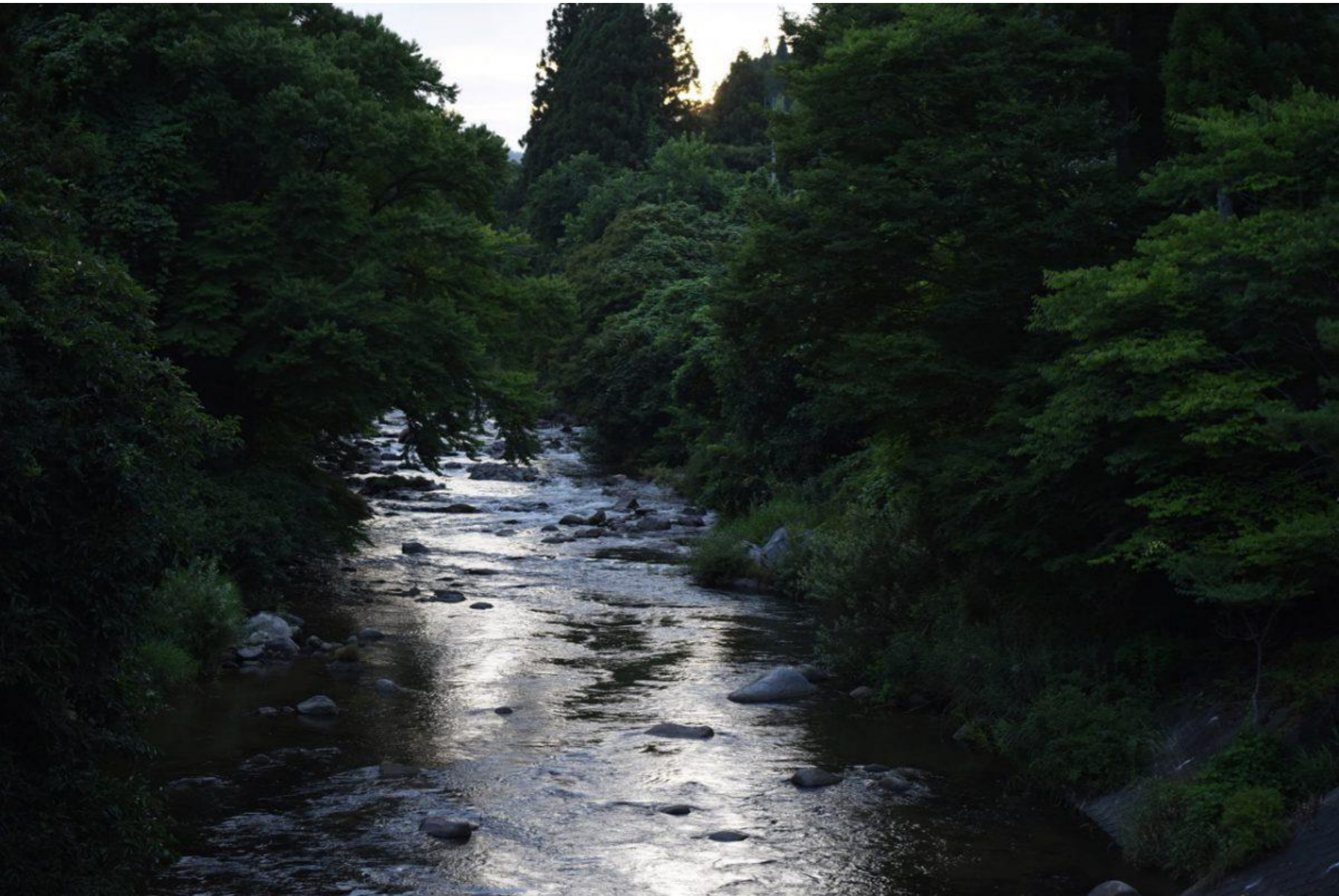
福島県いわき市

人口 約**34**万人

面積 **1,232** km²
23区、2つ分の大きさ

【福島県いわき市の紹介】













いわき市民憲章

「我々の暮らしは、自然の恵みと、人々の努力によって成り立っています。私たちは、自然を大切に守り、互いに助け合い、平和と幸福な暮らしを築いていきます。」

（元歌）ゆき、雪はなまをふりまじよう
（五）いかに助け合い、助けあひつくりまじよう
（六）まじりて守り、まじりて守りまじよう
（七）まじりて守り、まじりて守りまじよう
（八）まじりて守り、まじりて守りまじよう
（九）まじりて守り、まじりて守りまじよう
（十）まじりて守り、まじりて守りまじよう



猪狩 僚

【自己紹介】



- 1978年 福島県いわき市生まれ
- 2002年 いわき市役所に入る
 - 水道局営業課 (2年でクビ)
- 2004年 市街地整備課 (1年でクビ)
- 2005年 公園緑地課
- 2009年 財政課 (この時、東日本大震災)
- 2013年 行政経営課 (市総合基本計画改定担当)
- 2016年 地域包括ケア推進課 (新設部署、初の福祉)
- 2017年9月 igoku (いごく) 立ち上げ
- 2019年 グッドデザイン賞 金賞受賞&ファイナリスト
- 2020年 介護保険課 (1年でクビ)
- 2021年 健康づくり推進課 (1年でクビ 2年連続3度目)
- 2022年 地域医療課 (2023年、まさかの降格w)

地域包括ケア推進課

- 2016年、介護保険課の介護予防係が、課に発展してできた新設部署
 - 私以外の職員は、その前身からそのまま異動
 - 私だけ新しく来た。
 - 私に特に業務やミッションそれ自体が明確にあるわけではなかった。
 - ≒自由w
- 結果、毎日飛び回った。
 - 元気で面白い”じじい”や”ばばあ”がいると聞けば行き、
 - 医療や介護の勉強会があれば参加する日々

1. igoku

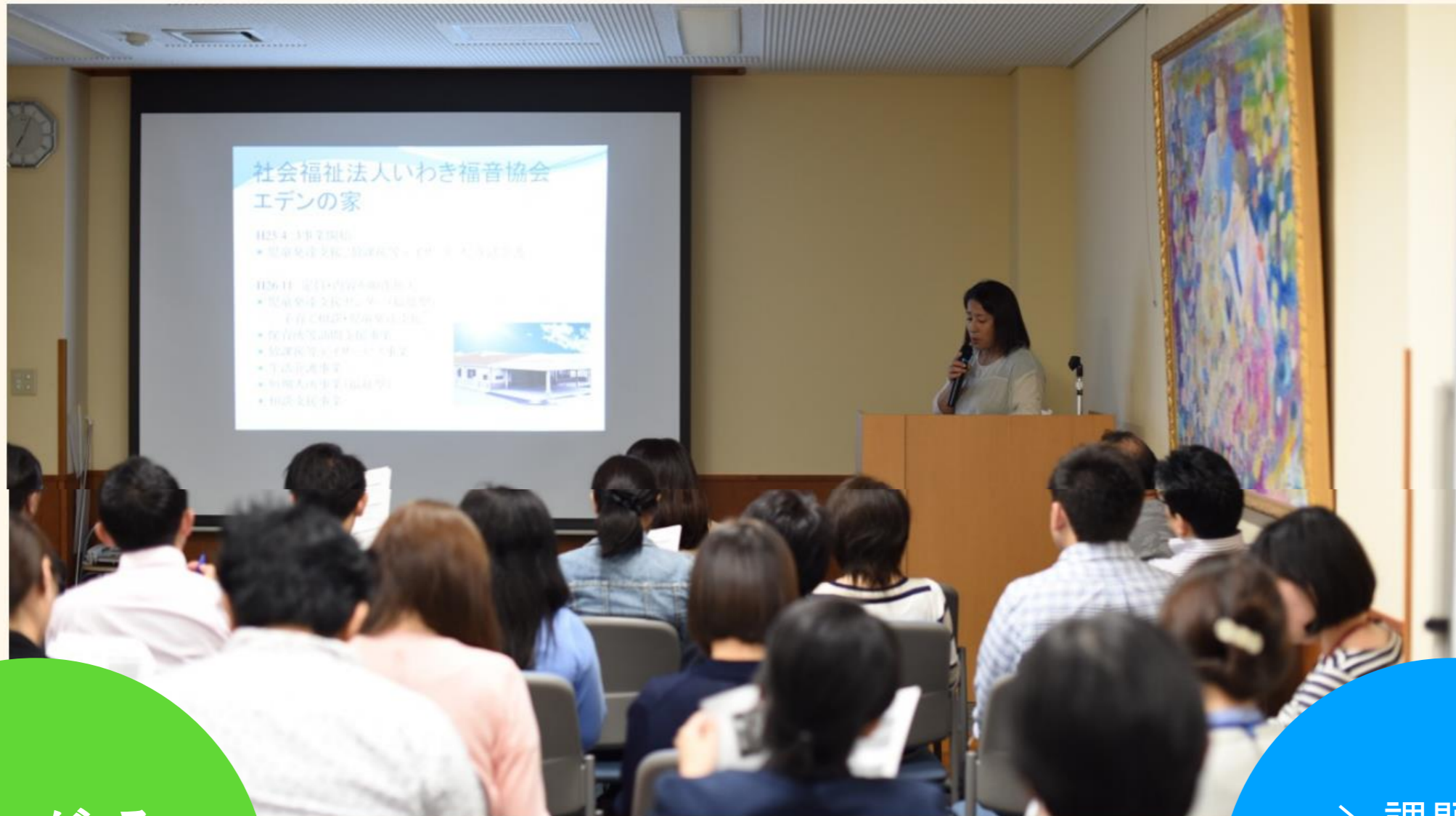


医療や福祉に関わる人たちのつどいの場

平在宅療養多職種連携の会

1. igoku

つどいの場 多職種連携



つながる
ための横軸

課題の
見つけ方
近づき方

山内クリニックでは、いわき市平地区で医療や福祉に関わる人たちが「在宅医療」について連携していくために定期開催されている「平在宅療養多職種連携の会」があります。山内クリニック院長が発起人となり、毎月様々な勉強会などを行っています。

この会の人たちの「つどいの場」とは少し違いますが、こちらも、医療や福祉に関わる人たちの「つどいの場」であることには変わりません。

毎回、様々な立場で医療や福祉に関わる人たちが、自分の抱えている課題やビジョンなどをプレゼンし、それに基づいて多様な意見を交わすことで、企業や病院、施設の垣根を超えて連携しようという狙いがあります。

課題の
見つけ方
近づき方

- ▶ 生活安全部会
- ▶ 職員連絡協議会 総会
- ▶ 小名浜小地域
- ▶ 20160512 草野地区地域ケア会議
- ▶ 20160513 平地…支援専門員交流会
- ▶ 20160518 郷ヶ丘一丁目小会議
- ▶ 20160519 平在…養多職種連携の会
- ▶ 20160523 渡辺町小会議
- ▶ 20160525 川前…ーク連絡会役員会
- ▶ 20160525 南白…きいきデイクラブ
- ▶ 20160526 下好…きいきデイクラブ
- ▶ 20160527 下平窪見守り隊総会
- ▶ 20160530 部長講和
- ▶ 20160530 勿来交通部会
- ▶ 20160531 勿来医療部会

- ▶ 20160603 みら…よりネウボラ資料
- ▶ 20160606 赤井 小地域
- ▶ 20160608 好間北二区いきデイ
- ▶ 20160608 平個別ケア会議
- ▶ 20160610 小川…4回 (ことの木)
- ▶ 20160610 川前 総会
- ▶ 20160622 小名浜中地域
- ▶ 20160623 平中地域ケア会議
- ▶ 20160624 馬目シルリハ
- ▶ 20160630 第10回ハマコン

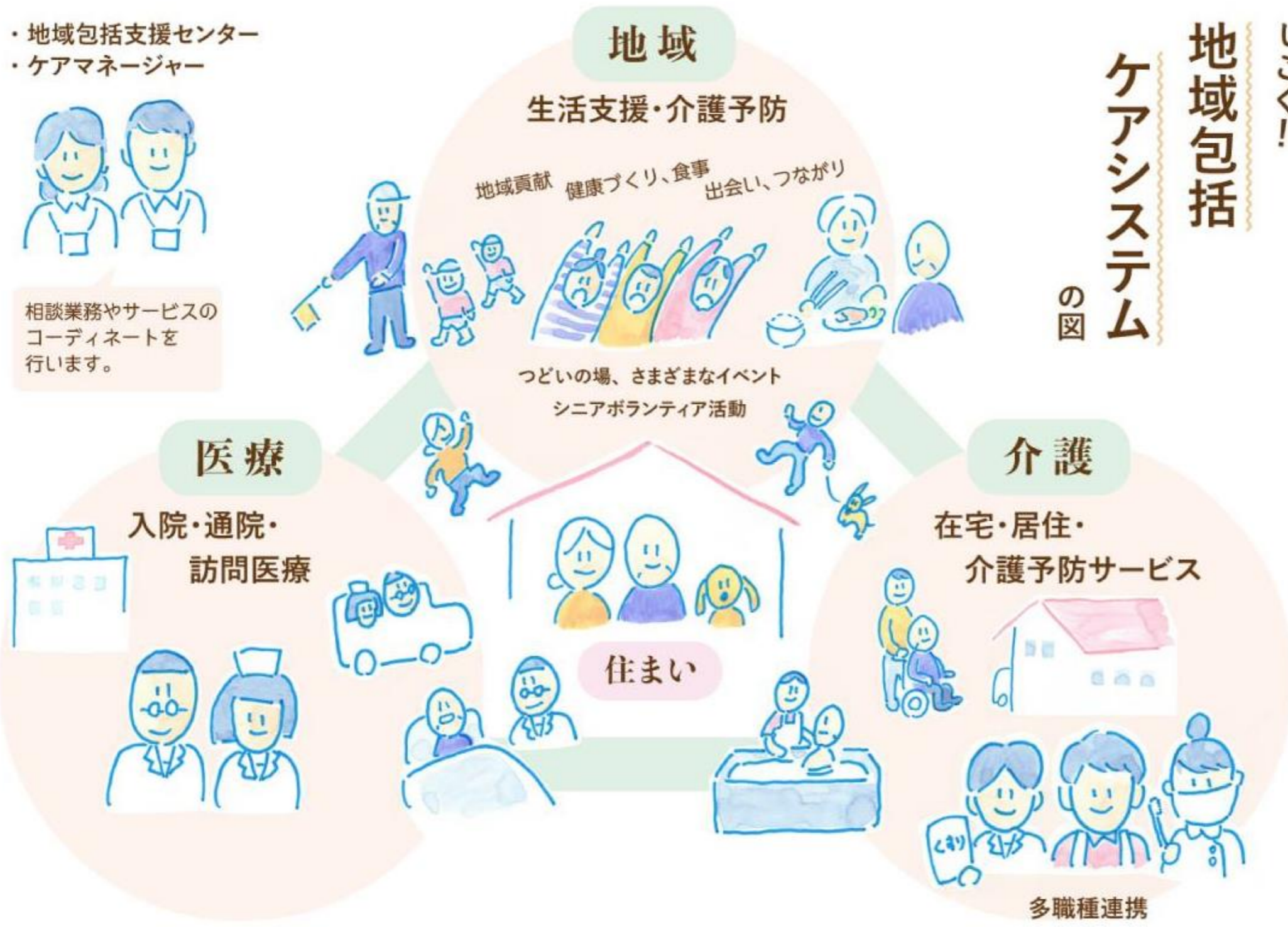
25 箇所

1. igoku

- ・地域包括支援センター
- ・ケアマネージャー



相談業務やサービスのコーディネートを行います。



いっしょく！

当事者と取り巻く関係者がいっぱい！

- ①本人
- ②家族
- ③地域の人
- ④介護関係者
- ⑤医療関係者
- ⑥行政

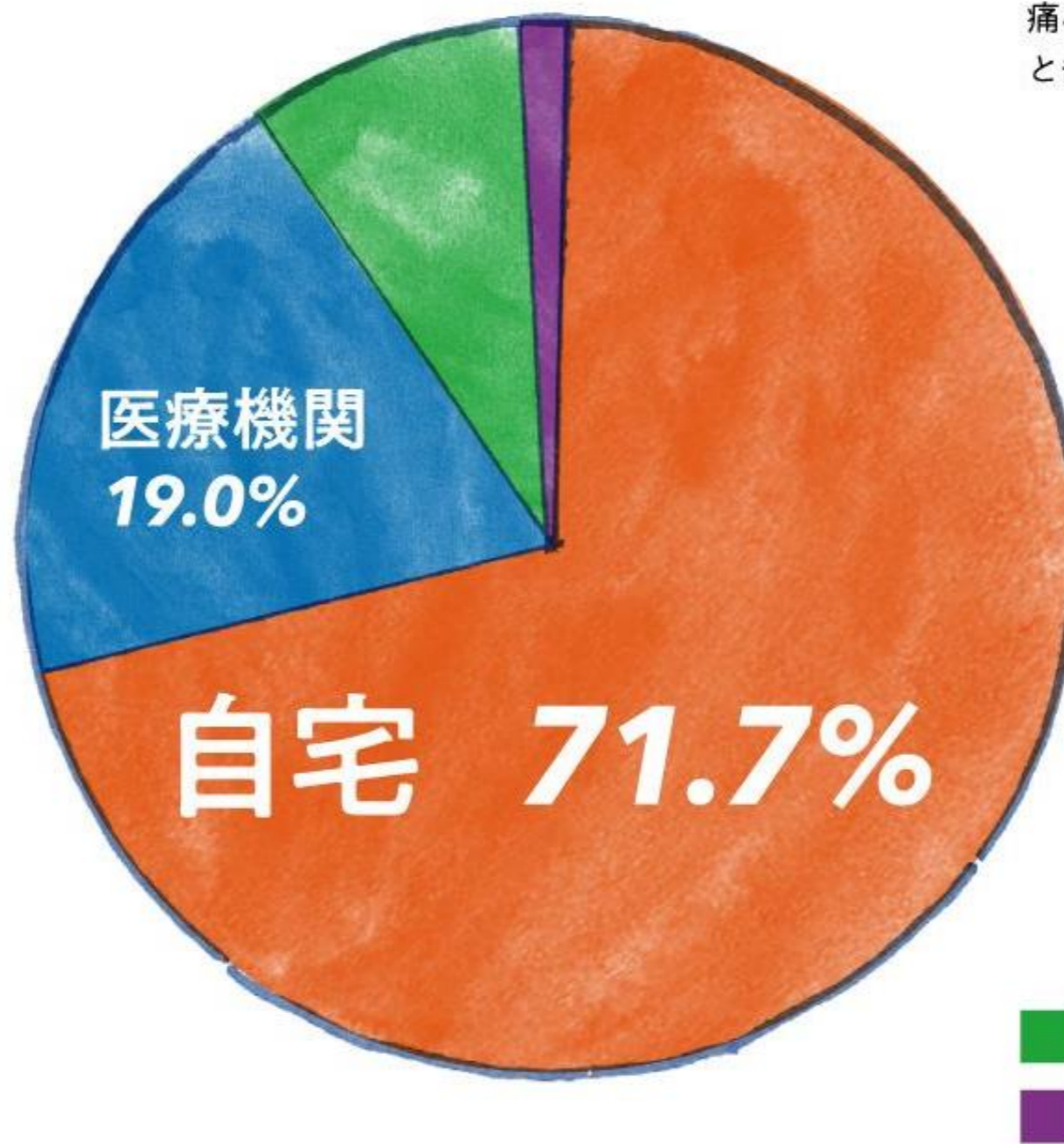
元々、役所だけでやりきれない領域

●活動に至った経緯

1. igoku

人生の最期を過ごしたい場所

末期がんではあるが食事はよく摂れ、
痛みもなく、意識や判断力は健康な
ときと同様の場合

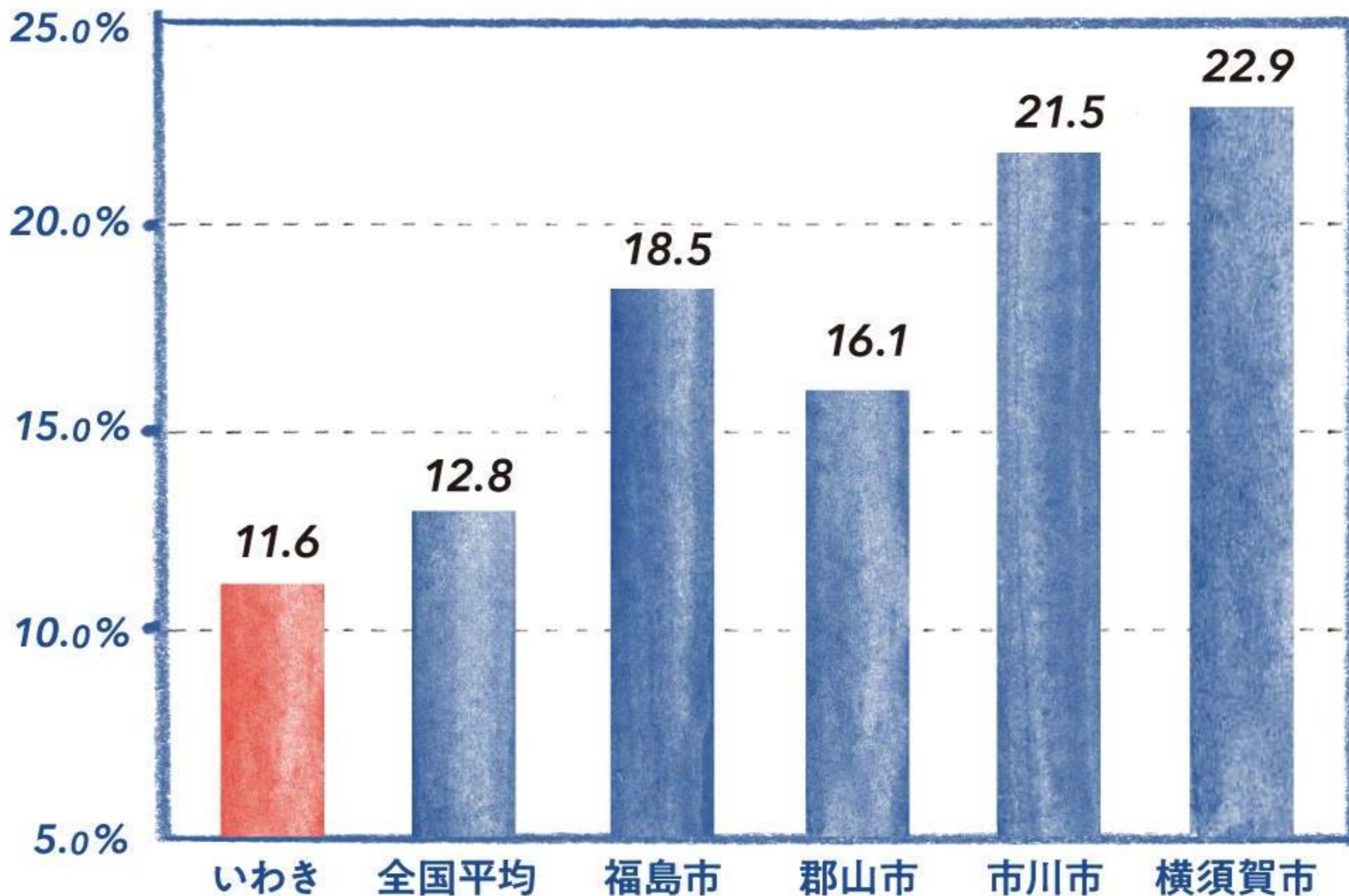


出典：終末医療に関する意識調査等検討会 人生の最終段階における医療に関する意識調査報告書（平成26年）

●活動に至った経緯

1. igoku

いわきと、他都市の自宅死亡の比較



出典：厚生労働省 在宅医療にかかる地域別データ集から引用

●活動に至った経緯

たとえば、人生の99%が
不幸であったとしても、
最後の1%が幸せならば、
その人の人生は幸せなものに変わる



逆もしかりなのは



死にたい場所で死ねない

課題の
見つけ方

●活動に至った経緯

●「死」なんて考えたくない

縁起でもないという空気

●自宅で過ごせるを「知らない」

医療や福祉、地域づくりに関する情報が、
当事者以外の市民と断絶している

課題の
見つけ方

●活動に至った経緯

医療や介護のこと、「伝えよう」

人生で大事なことから、「考えよう」「話そう」



igoku
誕生！

いわきの方言で
「動く」の意味



現状/課題



Igoku



理想/目標

- ・死にたい場所で死ねない
- ・「死」や人生の最期は縁起でもないというタブー
- ・医療や介護知らない在宅知らない。

- ・タブーを乗り越える
- ・医療や介護のことを業界のミッションも含めて、届ける。
- ・医療や介護に興味がない人にも届ける。

- ・一人ひとりの希望する人生の最期が尊重される。
- ・人生の最期について考えたり、話し合える社会
- ・本人が「選ぶ」ことができ家族が理解し、支える。

1. igoku



←igokuを作るために一人
ひとり集めたフリーランス
によるいごくチーム

＼課題への／
向き合い方
近づき方

ターゲット設定
チームづくり

- ・これから親の介護を迎える40—50代
 - ・同じく医療介護福祉の外にいるメンバー
- 自分たちで「面白い」「読もう」と思えるかが基準
課題/How /ビジョンにプラスこの「軸となる基準」

● 活動紹介

1. 知る・場づくり

WEBのいごく



紙のいごく



2. 体験する・場づくり

いごくフェス開催



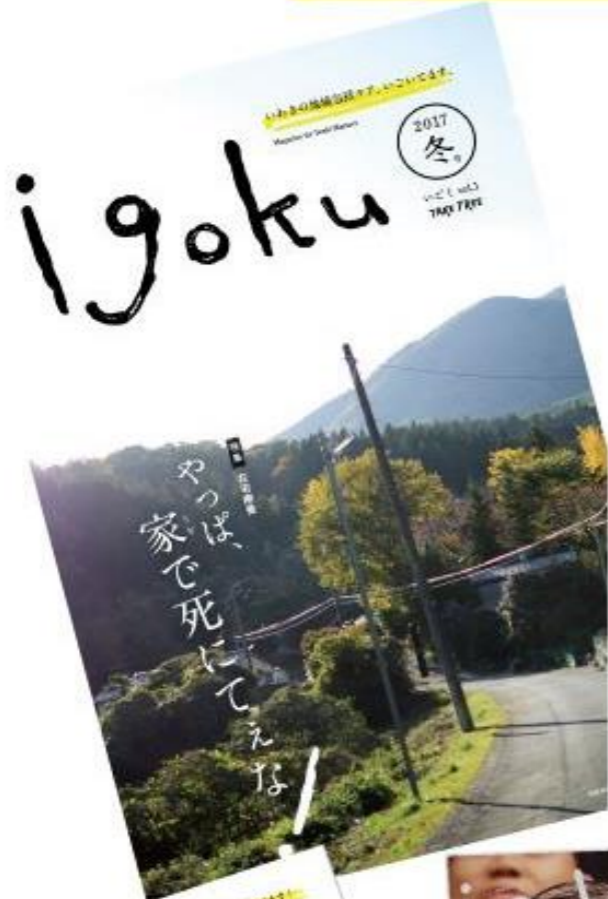
キーワード まじめに・不真面目

● 活動紹介 知る・場づくり

1. igoku

紙のいごく

WEBのいごく



igoku

いわきの地域包括ケアWEBマガジン「igoku」

2017年 9月18日 敬老の日

サイトオープン



igoku

いわきの地域包括ケア、いごいでます。

Magazine for Iwaki Masters



いごく vol.1
TAKE FREE

特集
在宅療養
やっぱ、
家で死にてえな！

撮影場所 いわき市内郡白木町川平

igoku的ポイント

2017年12月

フリーペーパー「紙のigoku」創刊

役所からこんなペーパーを出せた
きっかけとなった、ちょっとした
エピソード

igoku

いわきの地域包括ケア、いごいています。

Magazine for Iwaki Masters



いごく vol.1
TAKE FREE

特集 在宅療養
やっぱ、
家で死にてえな！

撮影場所 いわき市内郷白水町川平

igoku Magazine for Iwaki Masters



門脇 貞夫 Sadao Kadowaki

1980年代後半、福島県いわき市に移住。いわき市
観光使節（サンシャイン大使）。自宅では、在宅時
にそれを示す手製の旗を掲げている。2017年、
いわき市市政功労者表彰受賞。コメディアン、
芸名はケーシー高峰。

老いの魅力
The charm of old age

平間至

igoku

いわきの地域包括ケア、いごいてます!

紙のいごく
Magazine for Iwaki Masters

vol.2

2018
春

TAKE FREE

CONTENTS

- 地域包括ケアって?
- 写真特集 平間至

特集

いごくフェスで

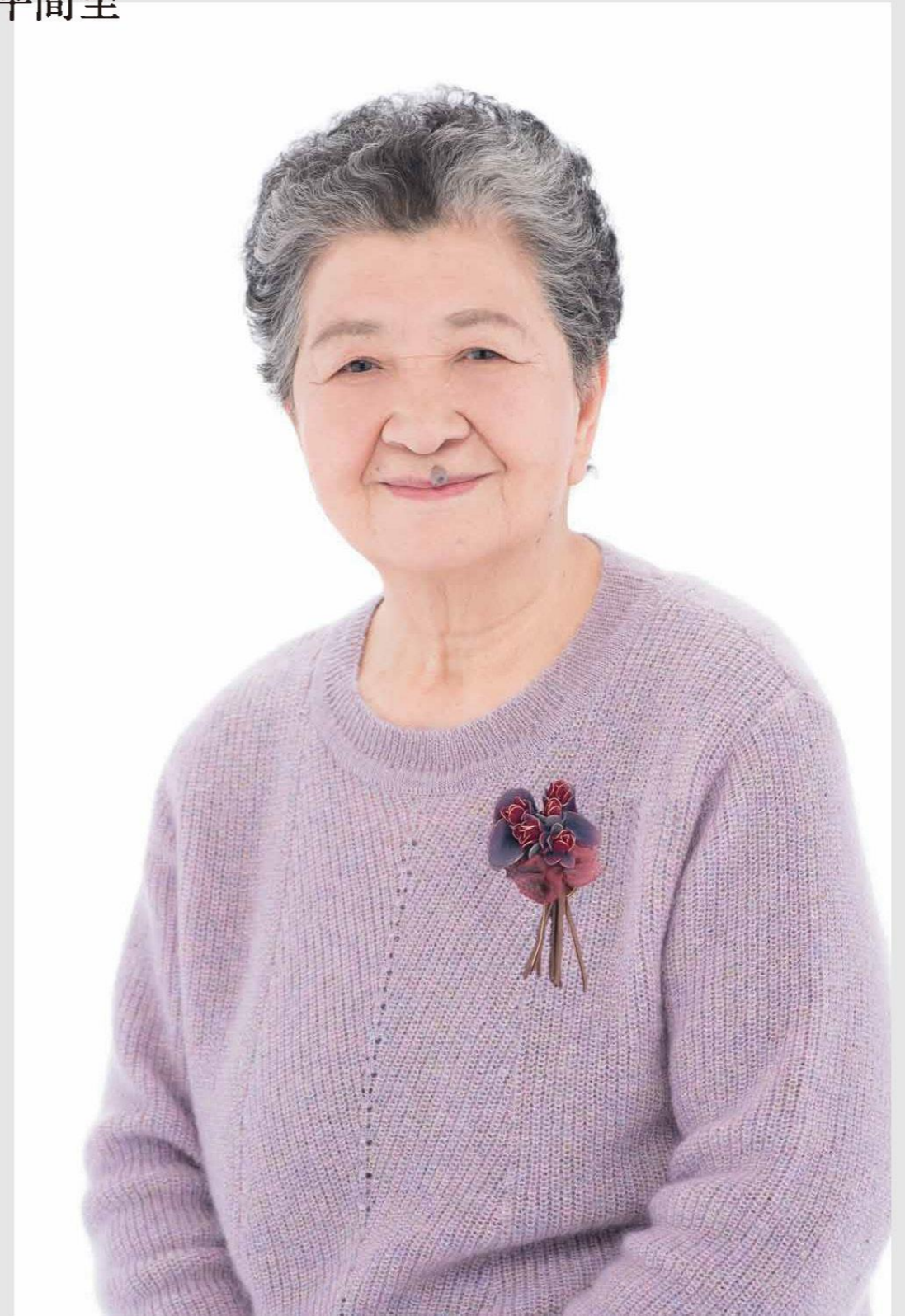
死んでみた!

いわきでいごいて死ぬ人たちのウェブマガジン「いごく」 <https://igoku.jp>

いごくとは、

いわき市でスタートした「地域包括ケア」の取り組みの「理念」を表す言葉。「動く」という言葉のいわき弁。人が健康で、幸せに、より長生きできるように、さまざまな企画、情報発信を展開しています。

撮影：白土剛次



大垣 サワ Sawa Ogaki

昭和8年生まれ、いわき市平在住。座右の銘は「人を泣かせば自分も泣く」。氷川きよしのおっかけ。

いわきの地域包括ケア、いごいでます!

igoku

紙のいごく
Magazine for Iwaki Masters

vol.3

2018
夏

TAKE FREE

死んだら
やだよ



特集

CONTENTS • ふくしびと • 写真特集 老いの魅力 × 木村和平

いごととは、

いわき市でスタートした「地域包括ケア」の取り組みの「理念」を表す言葉。「動く」という言葉のいわき弁。人が健康で、幸せに、より長生きできるように、さまざまな企画、情報発信を展開しています。



igoku

いわきの地域包括ケア、いごいでます!

紙のいごく
Magazine for Iwaki Masters

vol.4

2018
秋号

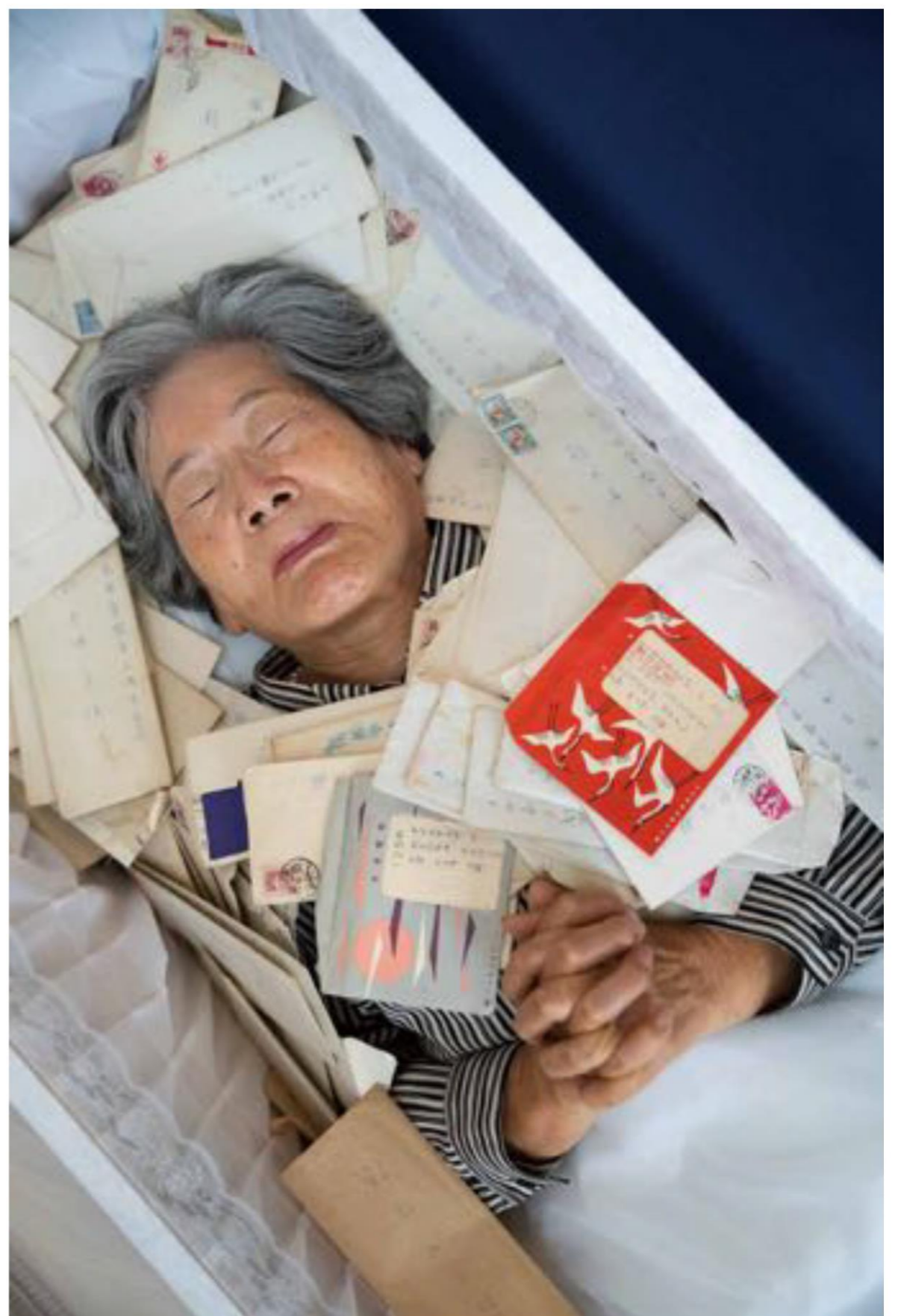
TAKE FREE

いわきでいごいで元気な人たちのケアマガジン「いごく」 <https://igoku.jp>

特集：
igoku Fes 2018
ライブレポート

写真特集：
老いの魅力×平間至

いごととは、
いわき市でスタートした「地域包括ケア」の
取り組みの「理念」を表す言葉。「動く」と
いう言葉のいわき弁。人が健康で、幸せに、
より長生きできるように、さまざまな企画、
情報発信を展開しています。



My igoku fes 私のいごくフェス

いわきの地域包括ケア、いごいでます！

TAKE FREE

igoku

2018年秋
号に完成した
冬号

紙のいごく vol.5
Magazine for Iwaki Masters

特集 feature is Dementia. 認知症 放言宣言

認知症ってなんですか？

いごととは、

いわき市でスタートした「地域包括ケア」の取り組みの「理念」を表す言葉。「働く」という言葉のいわき弁。人が健康で、幸せにより長生きできるように、さまざまな企画、情報発信を展開しています。

CONTENTS

interview 丹野智文さん

column サービス付き高齢者向け住宅 銀木原

report 高校生と運る「いごとツアー」



Super dress designer Ms. "K"

好調の北二区集会所。ふれあい会（つどいの場）で、いつもアキバキと元気よく料理を作る K さんは、お石し物がいつも素敵で特徴的だ。「いつも素敵な服ですね。どこで買っているんですか？」と質問すると、「これはね、全部私が作っているの」と驚きの答えが帰ってきた。「いっぱいあるから家に見に来なさい」とお誘いいただき、お宅にお邪魔すると、なんとということでしょう、それはもうとんでもない数のお手製の服が！ 服だけでなく人形やタペストリーなど、K さんが作った素敵な作品たちが家中に飾ってある。すげえ！どれもこれもカッコいいんです。



Tenugui de tukutta Shirt

こちらは、なんと手ぬぐいで作ったというシャツ。アレクサンドル・ロトチェンコもびっくりするであろう大胆なレイアウト。かつこよすぎる。近所にかつてあったという時計店の手ぬぐいを使った作品から某画廊のノベルティを使ったものまで幅が広い。今回は、それらの作品のほんの一部をご紹介します。北二区では、K さんのお友達も愛用しています。

(い)



Photography: Iwaki Sunaki

北二区
スタイル



TATSUMI ORIMOTO

KARASU

2019 spring
アート特集号

Vanua

いわきの地域包括ケア、いごいでます!

TAKE FREE

vol.7

igoku

紙のいごく
Magazine for Iwaki Masters



特集

igoku Fes 2019

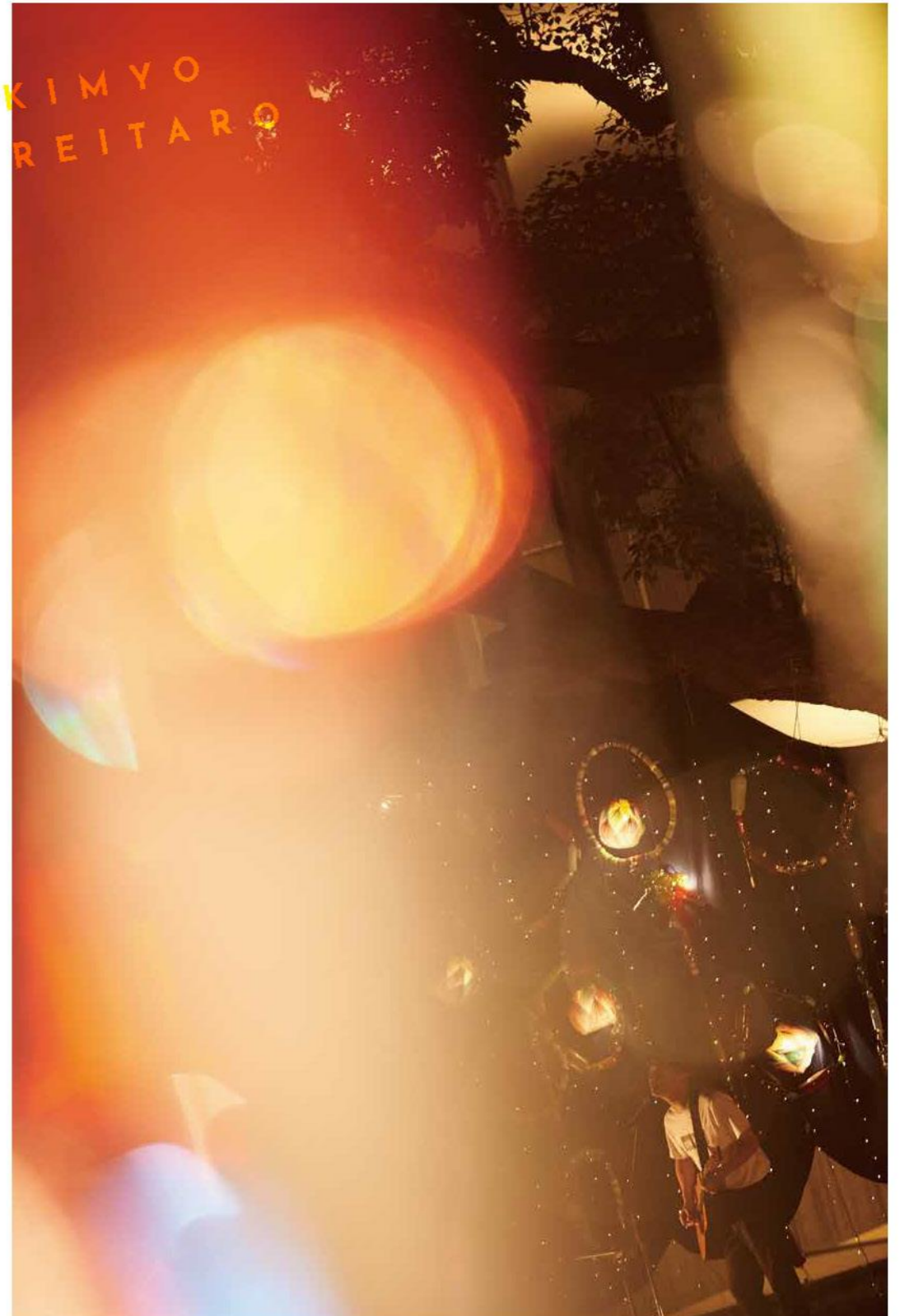


Photo: Joji Suzuki

What is Igoku?

Igoku is a word which expresses the philosophy of an integrated community care system initiative that started in Iwaki. Igoku is the Iwaki dialect equivalent to the Japanese word "Ugoku", which means "To move". The Igoku initiative provides an expanding range of information and develops various projects in order to help people live healthy, happy and longer lives.

いごくとは、いわき市でスタートした「地域包括ケア」の取り組みの「理念」を表す言葉。「動く」という言葉のいわき弁。人が健康で、幸せに、より長生きできるように、さまざまな企画、情報発信を展開しています。



紙のいごく いわきの地域包括ケア、いごいています！

TAKE FREE

臨時増刊号

igokuFes
2020 online
:/./.

初めてでも大丈夫!!
いごくフェス完全攻略ガイド

Play back igoku Fes

2018 2.3 / 2018 9.7-9.8 / 2019 8.31-9.1



VR認知症
認知症の

オナハマリリッ

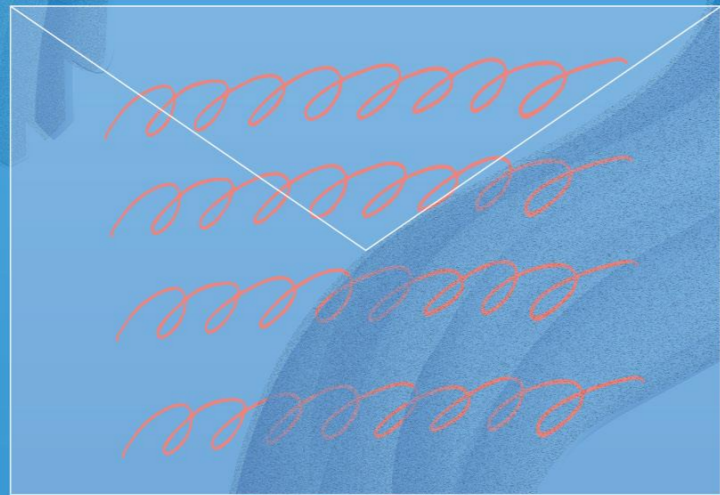
TAKE FREE

Magazine
for
Iwaki
Masters

いわきの地域包括ケア、
いごいています！

igoku

終活の



Unease with "Shu-Katsu"

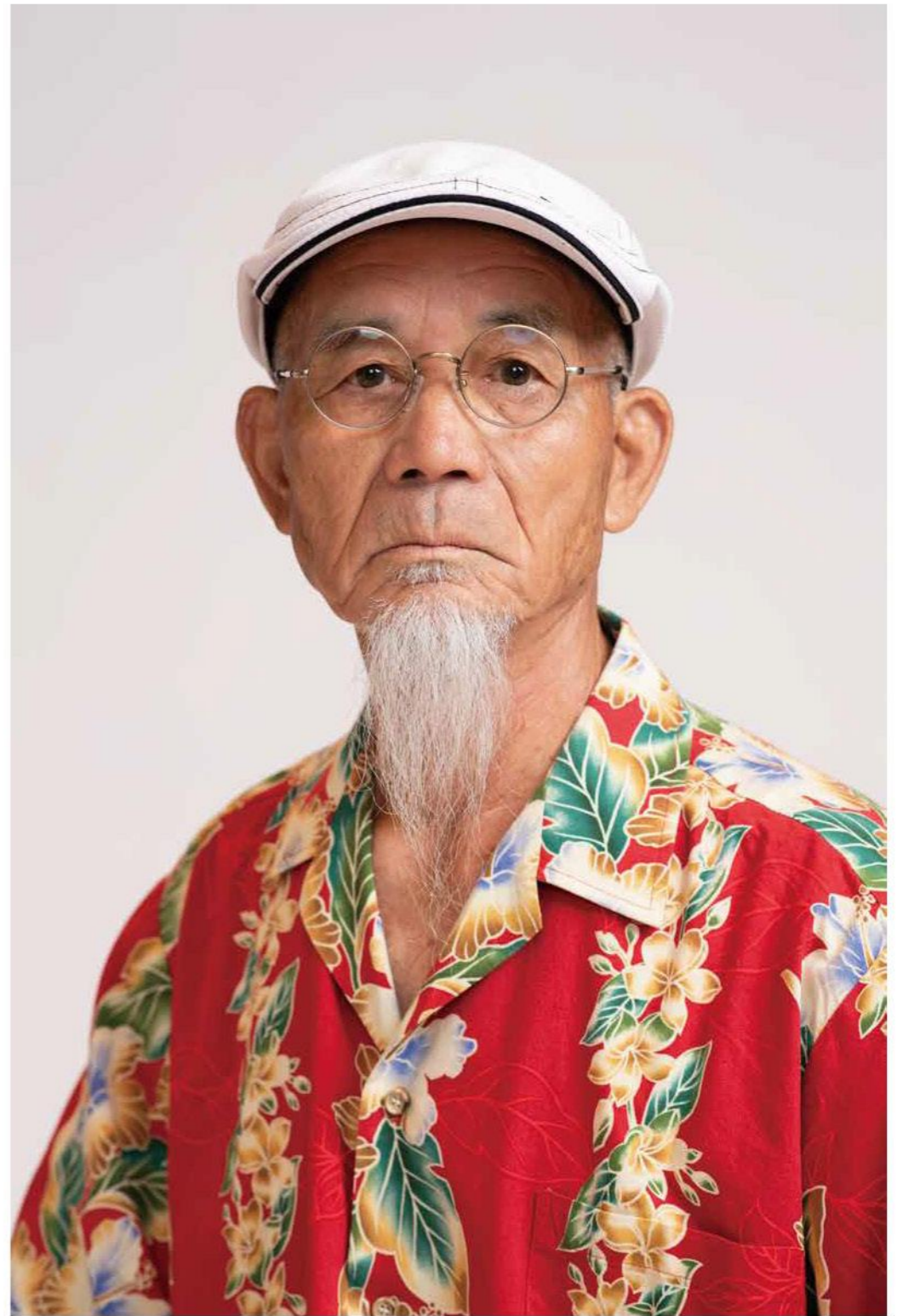
違和感



いごくとは、
いわき市でスタートした
「地域包括ケア」の取り組みの
「理念」を表す言葉。
「動く」という言葉のいわき弁。
人が健康で、幸せに、
より長生きできるように、
さまざまな企画、情報発信を
展開しています。

紙のいごく

vol. 10



中田寛二 Kanji Nakata 昭和17年生まれ。いわき市錦木町在住。個性的な写真を残したいと参加されました。元検査官。

igoku

特集 いわきの地域医療

攻めりと 守り

鹿嶋大神宮

鳥取大神宮

いわき
内田

いわきの地域包括ケア、いごいてます！

いごくと、
いわき市でスタートした
「地域包括ケア」の取り組みの
“理念”を表す言葉。
「動く」という言葉のいわき弁。
人が健康で、幸せに、
より長生きできるように、
さまざまな企画、情報発信を
展開しています。



いわき市に医師を招聘するミッションを背負う「医師招聘専門員」という役割がある。御年91歳の医師、平則夫先生がその任にあつてゐる。震災直後の2011年、当時の市長に請われて招聘され、共立病院（現在の医療センター）の病院事業管理者として活動後、現在は顧問を務めながら医師招聘専門員として尽力されている。

なぜ医学を志したのかと聞けば「ぼくの望みは医学じゃなくて理論物理学を専攻することだったの。この世の根本原理を知りたくてね」とシビれる答えが返ってくる。キャリアを聞けば「東北大で助教授になったあとハーバードに行きましたね。神経生理学研究者としてハーバードの連中以上のことをやっていたと思ってましたし、ほんとうは脳の研究をしたかったんです。でもハーバードでは心臓をやるようにいわれたので仕方なくやりました。でも、心臓なんて筋肉の塊ですから」と痛快だ。

取材時間1時間半。漫画になりそうなエピソードが次々と出てくる。いまだに知への欲求は衰えることがない。「先日脳のMRI検査を受けてね。「記名力と記憶力が低下して困ってるんだよ」と担当医に話したら、「先生、やつと普通の人になりましたね」なんて言うわけ。家内にそれを話したら、貴方はいつたいつまで生きていたんですかと言われました（笑）」

いえいえ、平先生、ぜひその膨大な知と経験、私たちにもシェアしてください。またお話を聞きに参ります！

文と写真・小松理慶

＼百聞は一見に如かず／

フェスの様子を動画で

● 活動紹介 体験する・場づくり



●こんなことやっています

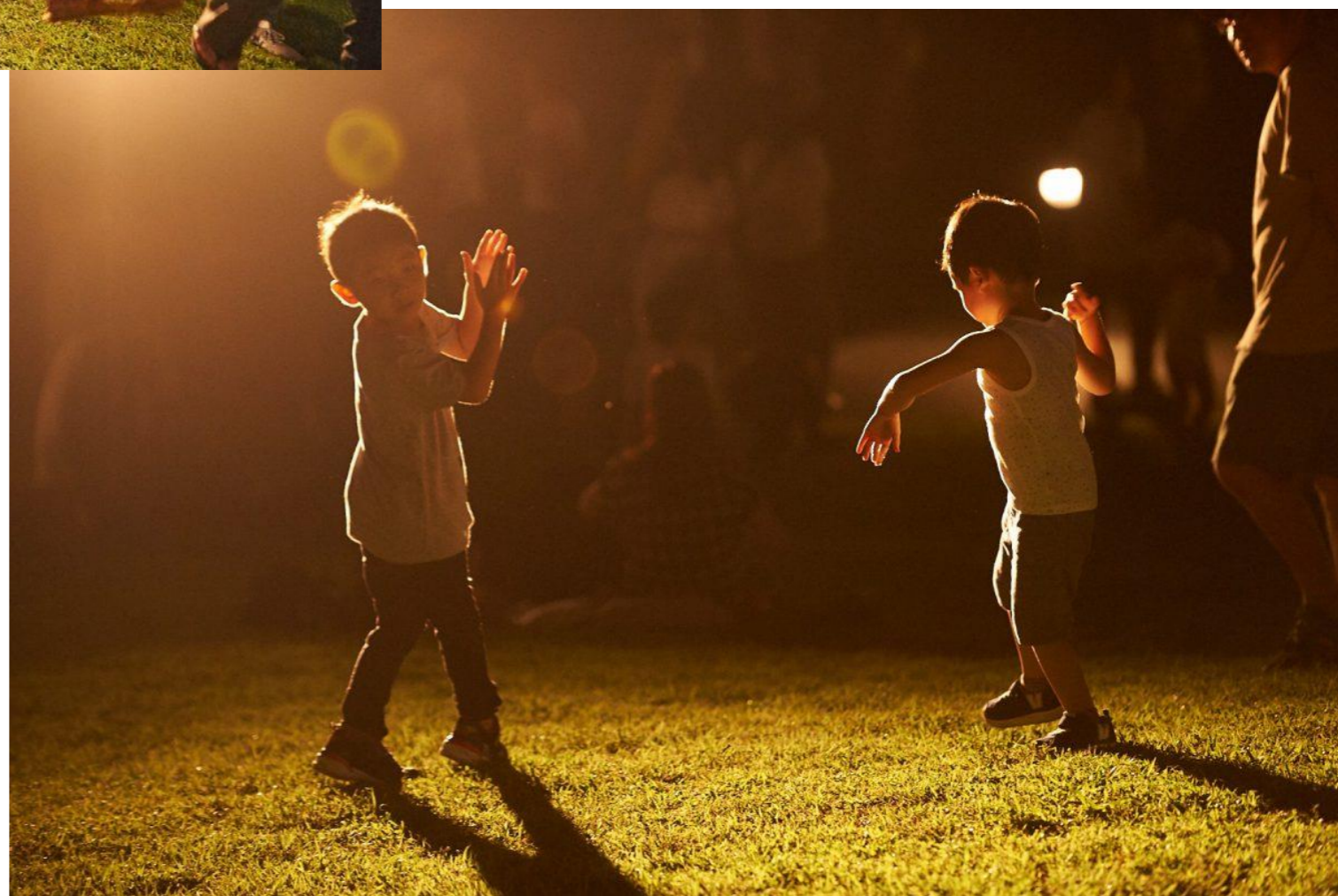
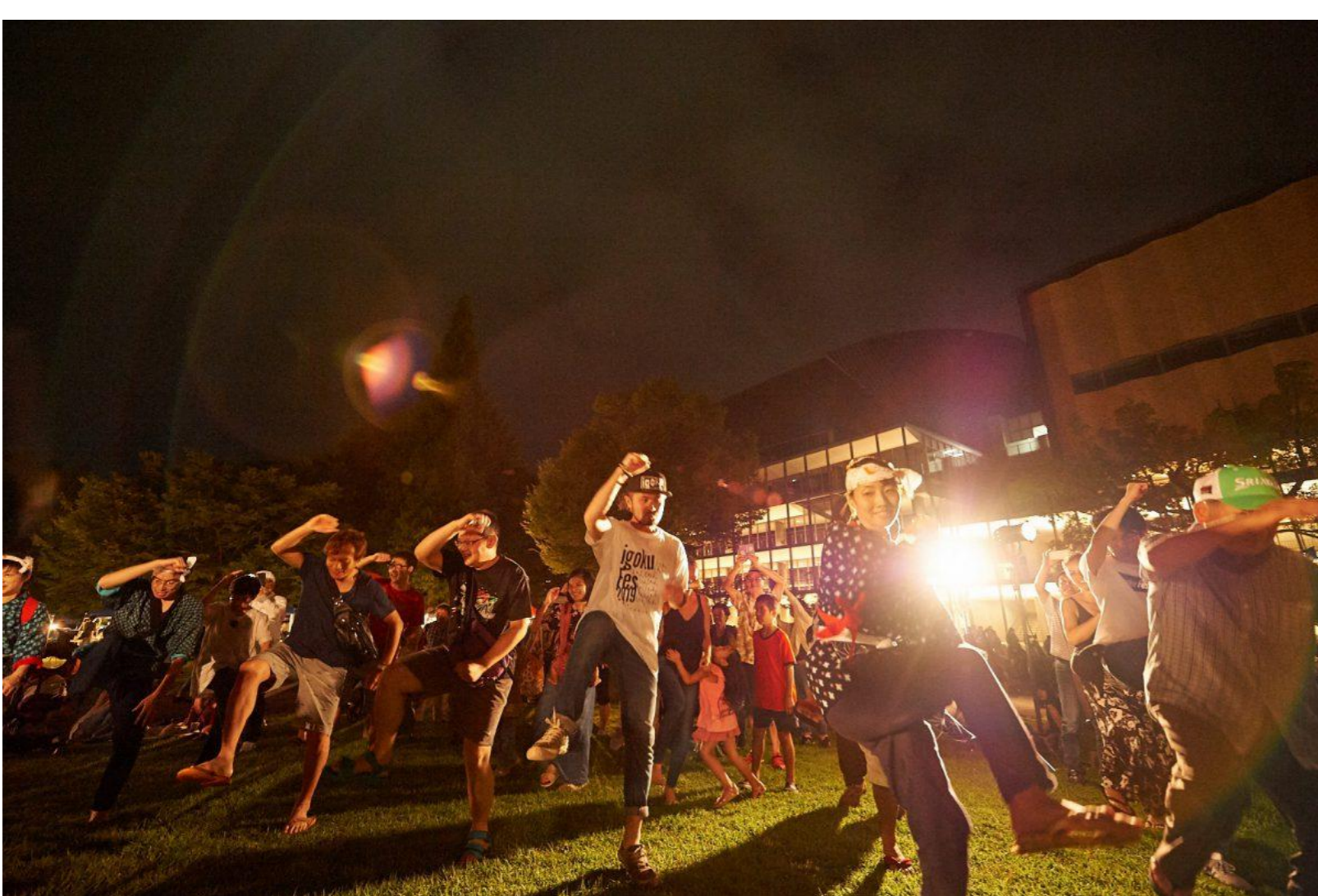
1. igoku



1. igoku



1. igoku



1. igoku



1. igoku



1. igoku



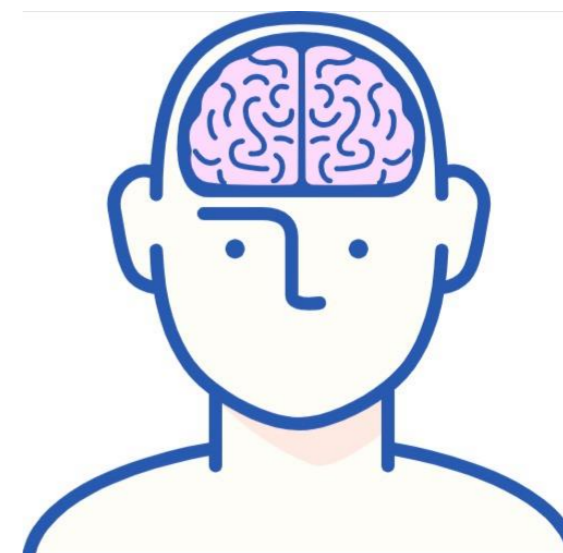
1. igoku



1. igoku



“人間性に根差した
感性や直感の重要性”



igokuも情報発信だけでなく、

フェスによる、

五感や身体性へ訴えること

を大事にしました。



世界の
エリートはなぜ
「美意識」を
鍛えるのか？

経営における「アート」と「サイエンス」

山口周 *Shu Yamaguchi*

紙・電子版合計で
20万部突破!

「役に立つ」から「意味がある」へ
新時代を生き抜くための必読書

日本の人事部
「HRアワード2018」(書籍部門)
最優秀賞受賞!





役所が自ら主催するイベントに棺桶置くのって
どうなの？怒られないの？批判とか来ないの？

＼課題への／
向き合い方
近づき方

●活動に至った経緯

●「死」なんて考えたくない

縁起でもないという空気

医療や介護のこと、「伝えよう」

人生で大事なことから、「考えよう」「話そう」

▼
igoku
誕生！

①何のためのプロジェクトか？

②とはいえ、ただ「面白そうだから」ではダメ

人生の最期について考えることは大事だと分かってても、「死」について「頭で」考えるのはやっぱりイヤなこと。だから、「頭」以外の「五感」や「身体性」に訴えかけるアプローチも大事。だからこそその「入棺」なんです。

●最後に



＼課題への／
向き合い方
近づき方

老いや死は、誰にでも訪れる。

個人として、社会としても、大きな課題
誰にでも共通する課題だからこそ、
新しい、そして、大きな連携や結びつきが
生まれるかもしれません。

「縁起でもない」という「タブー」を
乗り越えるために、

「よりよく死ぬ」ことは、
「よりよく生きる」ことに繋がることだから、

最も大事で、最も大変なことを、
「デザイン」の力を持って、
これからも「いごいて」いきたいと思います

2. みんなのお勝手

いつだれkitchen

2. いっだれkitchen





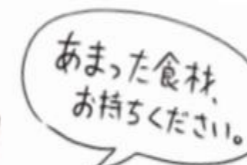
CONCEPT

いらっしゃい！「いっただれkitchen」へようこそ。ここは、いつでも、だれでも大歓迎の「みんなのお勝手」です。料理を作る人、食べる人、食材を届けてくれる人、人生のベテランも若手も、絶好調のあなたも、最近そうでもないあなたも、いつだって来る者拒まず。だから名前は「いっただれkitchen」。

まあとにかく、腹が減ったらおいでください。余った食材があったらどんどんお持ちください。何するわけでもないけれど、いつだって、だれだって、母ちゃん自慢の手料理を準備して、あなたのお越しを待っています。

1. 食材をシェア！

いっただれkitchenでは、いつでもだれからでも食材を大募集中。作りすぎちゃった野菜、食べきれない頂き物が、美味しい料理に化けます！できるだけみんなにあっただかい食事を届けたいから、食材費も地域の「もったいない」も、みんなで減らそう！



2. スペースをシェア！

食堂でもお勝手でもあるけれど、いっただれkitchenは、いつでもだれでも使えるあなたの「居場所」です。食べなくたっていい。おしゃべりも打ち合わせもしなくたっていい(もちろんしてもいい)。ただ、ここにいてくれるだけでいいんですよ。



3. 悩み事をシェア！

人間だれしも生きてりゃあ嫌なことがある。けれど、身近なところに相談できる場所がない。だから、いっただれkitchenは、悩み事だって持ち込んで欲しいんです。こんなことに困ってるんだ！どこに相談していいかわからない！ご飯のついでにさあどうぞ。



やさしさをシェア！

もちろん食材がなくてもウェルカムだし、なんらかの形で手伝いたいという方もウェルカムです。レッツ！いっただれ！

2. いつだれkitchen

寄付金のご協力お願いいたします

本日のお食事代は
投げ銭
でお願いしております。

金額はおいくらでも結構です。いただいたお金は施設の運営に活用させていただきます。

ありがとうございます
Thank you for your support.

いつだれ



いらっしやいませ！ いつだれkitchenにようこそ！

いつだれkitchenは、2019年4月にスタートした「みんなのお勝手」です。「子ども食堂」ではないので、「子ども」じゃなくてもどうぞおいでください。料理を提供する人とお客さんとの線引きしたくもないので、「食堂」でもないんです。来たい時に来て、食べたければ食べて、お好きにどうぞと台所をかけて、「お勝手」なんです。みんなのお勝手 いつだれkitchenへようこそ。

スタッフ

実は、介護や障害などの福祉の専門職の集まりなんです。ご飯食べがてら、気軽に相談してくれてもOKですし、普通の飲食店に行くのが難しいなんてケースもどうぞお越しください。

管理栄養士

社会福祉士
主任ケアマネ

NPO 法人
代表

投げ銭

その時頂いた食材を料理にするので、決まったメニューも料金表もありません。置いてあるピンの中へ、あなたの気持ちをお入れください。

頂き物の食材

作りすぎたり、もらいすぎた野菜やお米。台所に眠っている調味料。食べきれない、使い切れない。でも、捨てるには忍びない。そんな食材がありましたらお持ちください。温かい料理にして、みんなで食べましょ。





2. いつだれkitchen





2. いただれkitchen



2. いつだれkitchen



＼課題との／
向き合い方
近づき方

2. いただれkitchen



2. いつだれkitchen



2. いつだれkitchen



WHY

を考える

＼課題との／
向き合い方
近づき方

＼いつだれkitchenは、／

たったひとりの人のために作られました

2. いつだれkitchen

いつだれkitchenのお茶の先生

いつだれに来た80代女性。

記憶は30分ぐらいしかありません。認知症です。

聞くと、かつてはお茶の先生だったとのこと。

ある日、「私、みんなにお茶を振舞ってもいい？」

それから、毎回、お茶の道具を持参して、

食後、まわりのお客さんにお茶を振る舞うように。

今や免許も失効しながらも、ボランティアで

みんなが送迎し、毎週水曜はオレンジカフェの、

毎週木曜はいつだれkitchenのスタッフとして

大活躍しています。



くくらない

課題との
向き合い方
近づき方

3.まとめ

いわきの地域包括ケア、いごいでます！

TAKE FREE

2018年度
春に完成した
冬号

いごく

紙のいごく vol.5
Magazine for Iwaki Masters

特集

feature is
Dementia.

認知 放知 宣言

認知症ってなんですか？

いごくとは、

いわき市でスタートした「地域包括ケア」の取り組みの“理念”を表す言葉。「動く」という言葉のいわき弁。人が健康で、幸せに、より長生きできるように、さまざまな企画、情報発信を展開しています。

CONTENTS

interview 丹野智文さん

column サービス付き高齢者向け住宅 銀木犀

report 高校生と巡る「いごくツアー」

3-(1). くくらない

3-(1). くくらない



課題の
見つけ方
近づき方

3-(1). くくらない



3-(1). くくらない



3-(1). くくらない



3-(1). くくらない



いわきの地域包括ケア、いごいでます！

TAKE FREE

2018年度
春に完成した
冬号

いごく

紙のいごく vol.5
Magazine for Iwaki Masters

特集

feature is
Dementia.

認知症 解放宣言

認知症ってなんですか？

いごくとは、

いわき市でスタートした「地域包括ケア」の取り組みの“理念”を表す言葉。「動く」という言葉のいわき弁。人が健康で、幸せに、より長生きできるように、さまざまな企画、情報発信を展開しています。

CONTENTS

interview 丹野智文さん

column サービス付き高齢者向け住宅 銀木犀

report 高校生と巡る「いごくツアー」

3-(1). くくらない

認知症を、 解放する

本当はできるのに。意思だって伝えられるのに。
認知症という言葉に怯えて必要のない予防をしたり、
何もできない、人様に迷惑がかかると思い込んで、
その人の可能性を削り、どこかに閉じ込めてしまう。
認知症とは、そうやって周囲が作ってしまう病かもしれない。
ならば、わたしたちは、認知症を解放する。
絶対になりたくない、なったら困る病気から。

認知症解放宣言

わたしは、あなたが認知症だと分かって、特に何も変わりません。

わたしは、きつところに違いないと決め付けたりもしません。

わたしは、あなたの声や思いに寄り添います。

わたしは、今この瞬間から、認知症という病気ではなく、目の前のあなたに向き合います。



一括りにするな、 人を見る

認知症を知ることは正直難しい。けれど、ぼくたちが勝手に難しくしているのではないか、とも思った。だって、「認知症」という言葉は、何かを分かったつもりになれて、実は目の前の人を何も見えない言葉だと気づいたから。認知症といっても症状は様々。初期の方もいれば、だれかの助けがなければ生活できない人もいる。当然だ。その人には、認知症と診断される前に、何十年という人生がある。けれど「認知症」という言葉を聞いた瞬間に身構え、どうしたらいいんだろう、大変だ、などと感じてしまう。

ぼくたちは似た経験をしている。震災だ。震災後、メディアにはたくさん「被災地」や「福島」という言葉が並んだ。被災地にも色々ある。福島にも色々ある。個人の置かれた状況は様々に違うのに、「福島ではこうなってる」とか、「いわきではこのような問題がある」とか、大きな主語で一括りにされて「自分はそんなことはないのに」と、苦々しく感じたことがあるのではないだろうか。

認知症という言葉は、その人を見えにくくする。被災地という言葉が、ぼくたちを見えにくくしたのと同じように。だから、「認知症」を取っ払って、目の前の人を見よう。その人は「認知症の人」ではない。名前と人生と魂を持つ、ひとりの人なのだ。震災を経験し、「被災地」と一括りにされた経験があるいわきだからこそ、ぼくたちは「認知症」を解放できるのではないだろうか。

／課題の／
向き合い方
近づき方

くくらない



igokuの取材で出会った北2区集会所

かつての炭鉱地区の長屋的な集落。

旦那さんは既に亡くなった90代の女性がたくさん。

70代の後輩たちが30人のセンパイたちに、ご飯をつくる。

月に一度だけど、みんなで集まって、楽しいことをして、

ご飯を食べて、おしゃべりして、お茶を飲んで。

こんな活動を10年以上前から、誰に言われたわけでもなく、

やっている。



3-(2). とともに面白がる



3-(2). ともに面白がる



igoku Fes 2018

史上初!

地域包括ケアの祭典!

アリオスで開催!

2 / 3 sat.
11:00 START



3-(2). とともに面白がる



川前 地域振興（駅前居酒屋）

2017-18 年頃

3-(2). とともに面白がる



2023年

3-(2). ともに面白がる



役所を頼らず、地域の有志が古民家を借り上げ、リノベし、クラファンと寄付で300万円集めて、『小さな拠点』を立ち上げた！

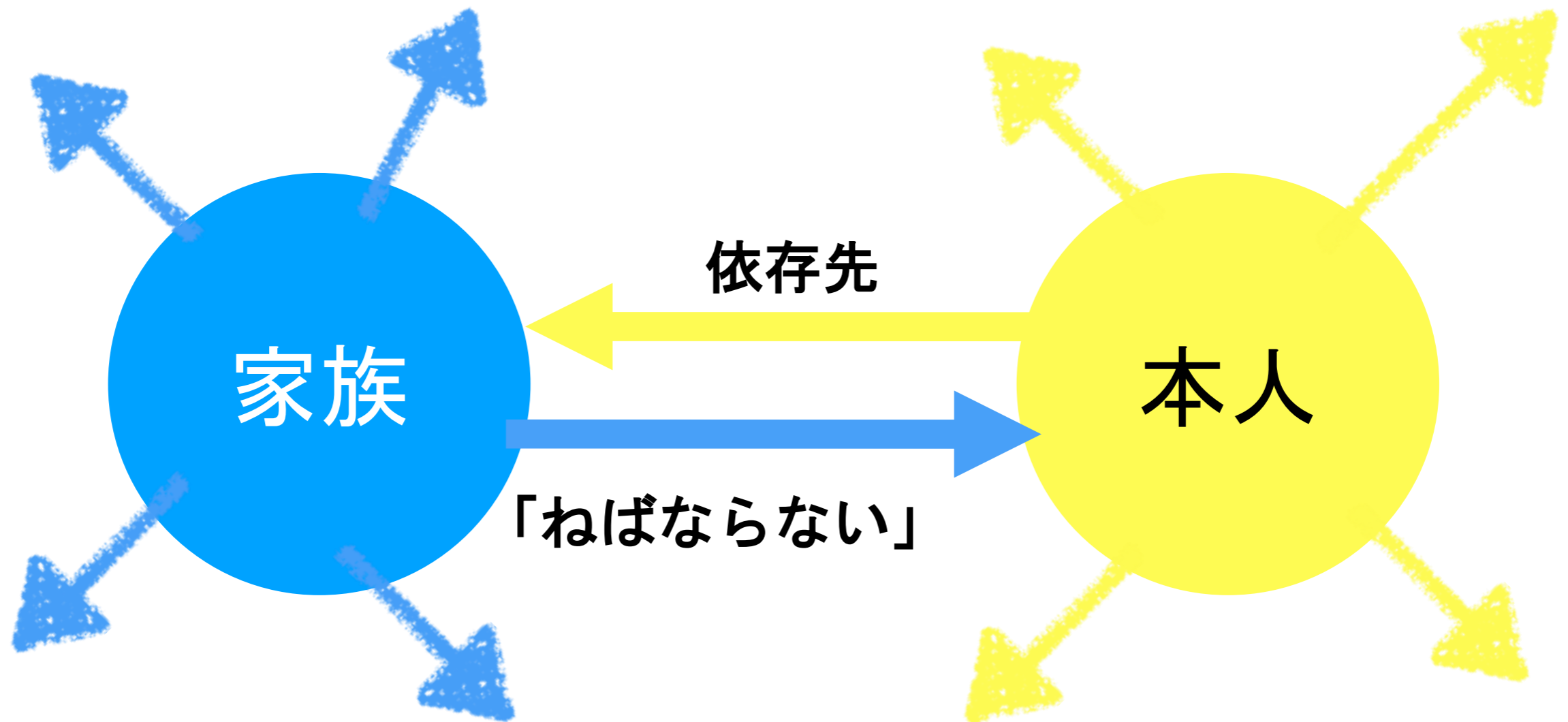
3-(2). とともに面白がる



皆さんの地域にも、周りにも
きっとおもしろい人や思いがある！

自立 ←→ 依存

3-(3). つながるために「ヒラク」



①本人も家族も**依存先を増やす**≡より**自立的**

②「**こうでなければいけない**」からの解放！

インドと日本の似て非なる言い回し

日本

ひとさま

「他人様に迷惑をかけてはいけない」

インド

「人は他人に迷惑をかけずには生きていけない。
だから、他人には優しくしなさい。寛容で
ありなさい。」

① 「認知症の人」という“くくり”からの解放

＼家族が面倒をみなければ／ ＼社会に迷惑をかけてはいけない／

② 「こうでなければいけない」からの解放

解放 ・ OPEN ・ ヒラク



①「認知症の人」という“くくり”からの解放

＼家族が面倒をみなければ／ ＼社会に迷惑をかけてはいけない／

②「こうでなければいけない」からの解放

安心して認知症になれる街は、
自閉症児とその親も安心して暮らせる街

≒誰にとっても暮らしやすい街

今回の Keyword

1. 根源的なWhyを考える

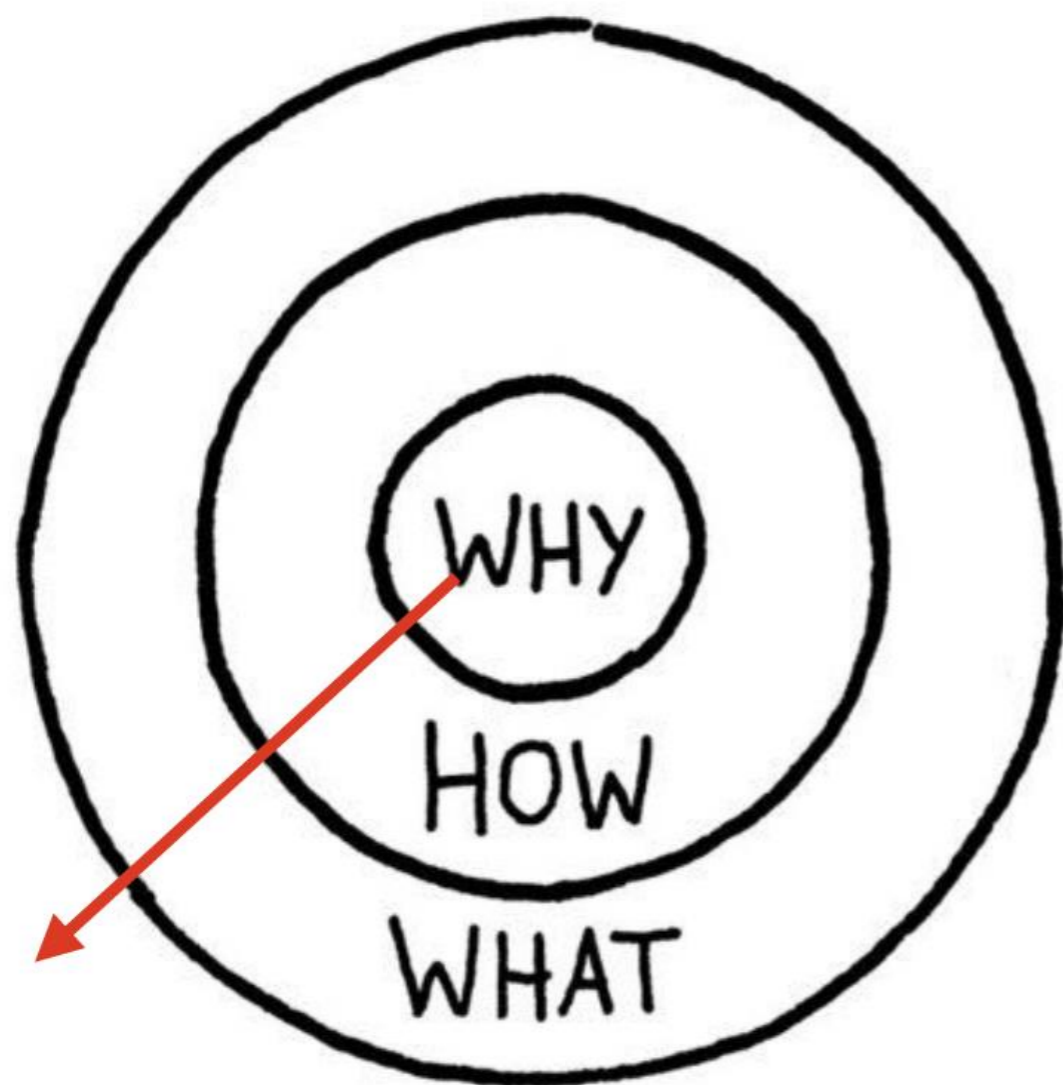
- 多忙な中であって忘れがちが「そもそも、誰の・何のために…？」を見つめ直す。

2. キーワードは「くくらない」

- igoku (いごく) やいつだれkitchenの事例を紐解きながら、これらの事例から身をもって学んだ、これからの時代にますます大事な「くくらない」ということ。

3. 専門性という縦軸と”つながる”という横軸

- 専門性という深さの縦軸だけじゃなく、どう「開いて」いけるか。
医療介護福祉はもとより、それ以外の領域／分野とも横断していけるか。



『福祉』と言っても、

細分化されて、様々な
○○福祉、△△福祉学などが
あると思います。

高齢福祉とか、障がい福祉など

ですが、たまには、

『そもそも、何のために？』

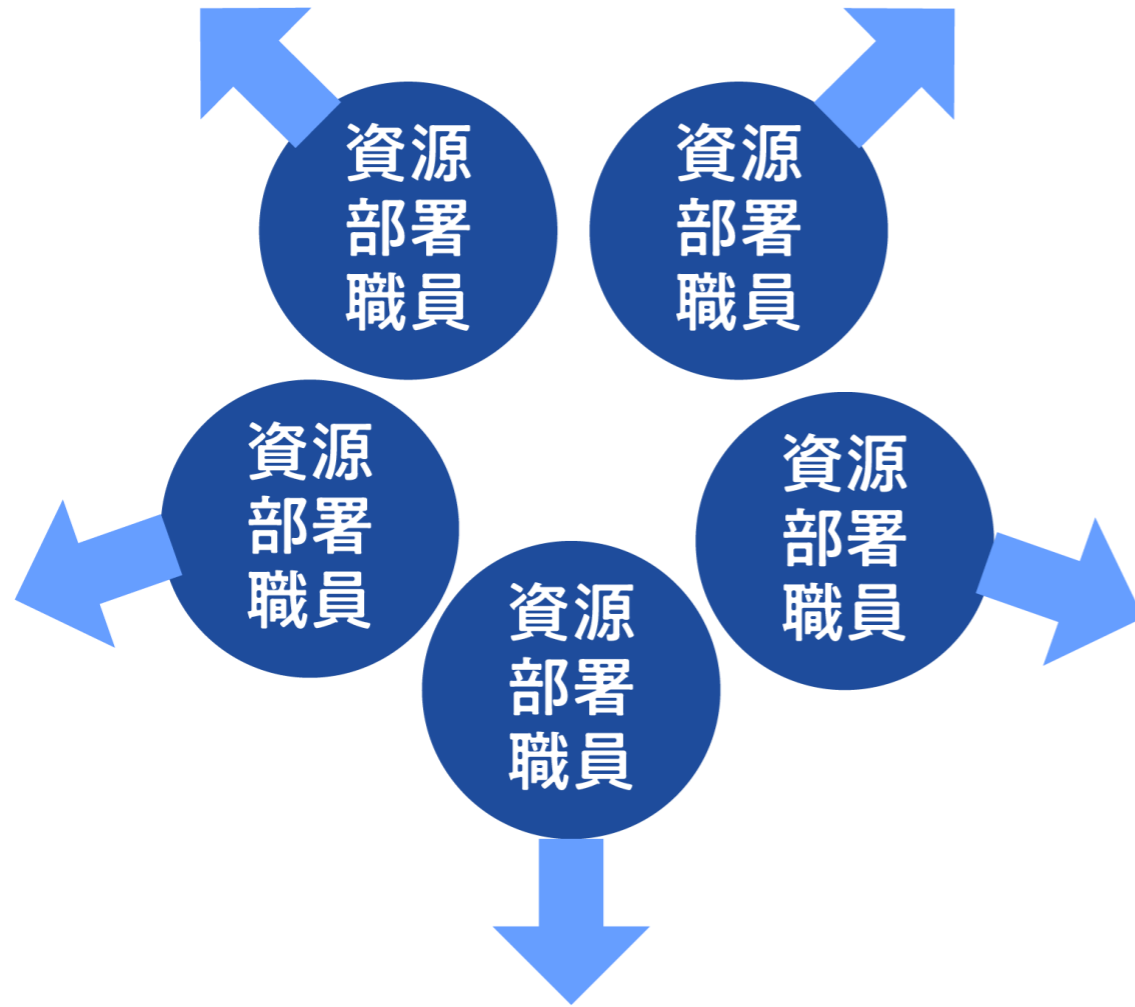
『そもそも、誰のために？』

という、『根っこ』部分を

思い出していきましょう。

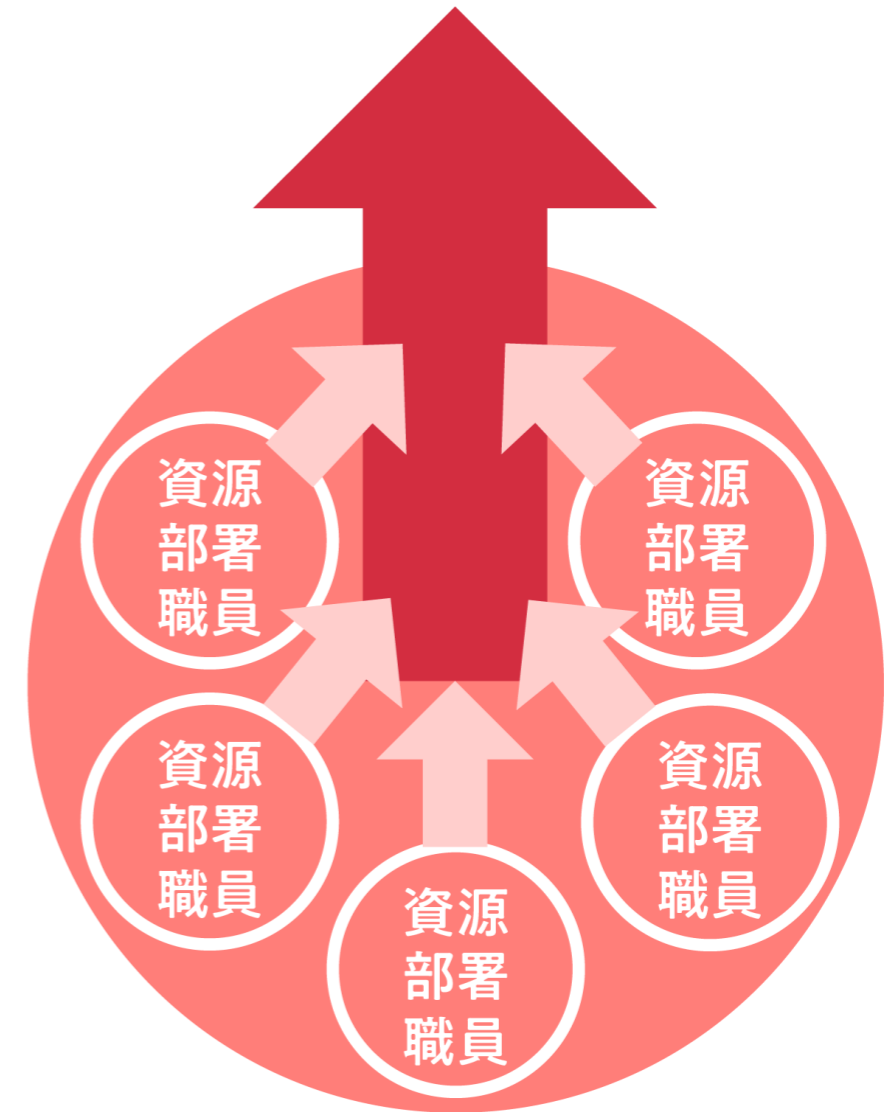
ヒト/モノ/カネが同じリソースでも

大きな力を



これまで

それぞれが頑張ってる



これから

方向性を合わせる
力を合わせる